機械学習による遮光眼鏡選定の補助　研究についてのお知らせ

1: 利用の目的、方法
当院では遮光眼鏡の処方をおこなっていますが、遮光眼鏡の適切な選定/処方には検者側にある程度の経験が必要です。レンズの種類が多数あるため、トライアルをするにもまず対象を絞る必要があります。遮光眼鏡の選定/処方を円滑にするために、不慣れな場合でも提案の一助となるようなプログラムを機械学習により作成するための研究をおこないます。視力・視野・原因疾患・年齢などの背景情報から色・透光率のマッチ度の高い順にリストアップするように出すことで、トライアルにスムーズに進めるようになる可能性があります。

2: 使用する情報と使用する期間
診療録から、年齢、性別、ロービジョンに至った疾患名、最良矯正視力、残存視野、遮光眼鏡処方内容を使用します。
情報使用期間は、院長による研究実施許可後(2024 年 12 月見込み)から 2025 年 9 月です。

3: 対象となる患者さん
神戸アイセンター病院開院（2017 年 12 月）以降、2024 年 10 月までに神戸アイセンター病院で遮光眼鏡を選定・処方した全患者を対象とします。ただし、18 歳未満の方、遮光眼鏡の選択に本人の意思が十分に反映されていないと考えられた処方は除外いたします。

4: 研究責任者および研究担当者
研究責任者は当院医師の横田聡です。他、当院ロービジョン外来担当の医師・視能訓練士である、田保和也、山﨑舞、間宮紀子、黄丹、嶋本武史、仲泊聡が研究にあたります。

5: 個人情報の取り扱いと個人情報の管理責任者、その他の倫理的事項
研究に使用する情報は、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。加工前の情報に関しては、個人情報責任者（田保和也）が管理し研究用 ID の割り付けをおこないます。リストは法令等で定められた期間、当院の指定の場所で管理保管いたします。
この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。
なお、この研究は、国の定めた指針に従い、神戸市立医療センター中央市民病院研究倫理審査委員会の審査および当院の病院長（栗本康夫）の臨床研究実施許可を得て実施しています。

6: 情報の使用を拒否される場合
患者さんの求めに応じて、当該情報の利用を停止いたします。不安や懸念がある場合は主治

医や研究担当者、もしくは以下の相談窓口までご連絡ください。

7: 研究対象者の相談窓口
神戸市立神戸アイセンター病院
078-381-9876
担当：横田聡（研究責任者）

患者さんの求めに応じて、研究計画書等について閲覧することが可能です。詳しくは上記の窓口へお問い合わせください。

第 1.0 版 2024 年 11 月 24 日